

令和5年12月27日

日本ボーイスカウト鳥取連盟
各団委員長 様

県コミッショナー
坪倉 顕示

団委員長の皆様へ

早いもので、令和5年もまもなく大晦日をむかえようとしています。

皆様方におかれましては、本年もスカウト運動への絶大なご尽力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

新年におきましても変わらぬ御支援・御協力のほど、何卒、宜しく願い申し上げます。

さて、これから冬季活動が本格化すること、学校、その他長期休みなどを鑑み、団委員長の皆様にお願いが2点ございます。

一つ目は、冬季のプログラムにおける事故の防止について注意喚起をお願いいたします。

「そなえよつねに共済」の保険金給付のデータから見る事故発生状況については、スカウティング誌などにも掲載してあったとおり、スカウトよりも指導者の事故件数が圧倒的に多いこと、また、その事故が後遺傷害も招く等、重症化している傾向にあります。その原因として、指導者の高齢化、技量・体力不足、無理な計画など、事前に十分なチェックをすれば防ぐ事が出来ると推測されますので、その点、ご理解頂き、自団の隊指導者にご指導賜りますようお願い申し上げます。

二つ目は、有名大学スポーツ部などをはじめ、大麻などの麻薬類、その他違法薬物の蔓延が報道されております。近年、学生・生徒の間でこういった薬物汚染などが、我々の想像以上に、すそ野を広げつつあります。

中高生もその例外ではなく、検挙される事も発生している事から、私たちも気を引き締めて、麻薬類、違法薬物、ごく最近ではオーバードーズ（過剰摂取）から、青少年を守っていく必要があります。決して他人ごとではないことを認識し、スカウト達をはじめ保護者への注意も促して行く必要があります。

我々のスカウト達が、この国を担う正しい道を歩む事が出来るよう、ご指導をお願いいたします。

以上、何卒宜しく願い申し上げます。

お身体には十分ご留意の上、よき新年をお迎えくださいますよう、ご祈念申し上げます。

敬具